

大規模災害に備え 地域で自主防災会が訓練を実施

自分たちの町は自分たちで守るという意識で、いつ起こるか分からない災害に備えるため、町内の自主防災会主催の自主防災訓練が8月から実施されています。

この自主防災訓練は、大規模災害の発生を想定し、避難誘導訓練、情報収集・伝達訓練を行った上で、さらに「被害を最小限にとどめるためには、何が必要か」ということを観点に、ハザードマップ訓練・初期消火訓練やAED取り扱い訓練など各自主防災会がそれぞれの訓練を選択し、実施されているものです。

訓練は、12月まで各自主防災会で開催されます。ぜひ地域で行われる自主防災訓練に参加しましょう。



福祉会館に集合した自主防災会の皆さん

ファミリーコンサート盛大に開催



観衆を魅了したロブスターロブスターのステージ

ファミリーコンサートが、8月16日に中央公民館3階大ホールで開催されました。

神戸を中心に幅広く活躍しているアカペラグループ「ロブスターロブスター」によって、声だけで作る音楽の素晴らしさを体感しました。

「涙そうそう」「千の風になって」など18曲をパワーあふれる歌声で熱唱し、多くの来場者に感動と楽しいひと時を与えてくれました。

寄附により学校備品が整備されました 松枝小学校・笠松中学校

岩田市蔵さん（北及）から4月と5月に松枝小学校の太鼓整備に200万円、笠松中学校の部活動備品整備に270万円の寄附が町にありました。

その寄附で松枝小学校では、長胴太鼓や桶太鼓など9点、笠松中学校では、ホルンやチューバなどの吹奏楽部の楽器8点と練習用ボールなど全17部の備品などを購入しました。

寄附による整備の完了を受け、笠松中学校では9月1日に岩田さんを同校体育館に招き、お礼の会を開きました。全校生徒が揃う中、吹奏楽部による新しい楽器を含んだ構成で演奏を披露され、吹奏楽部長と生徒会長より感謝のことばが述べられました。

岩田さんからは、生徒に「部活動は精神を鍛える絶好の機会である。強い心を持って感謝の気持ちを忘れない大人に成長して欲しい」と激励をされました。

また、松枝小学校では、6年生全員によるダイナミックな踊りと和太鼓や沖縄太鼓の演奏を組み合わせた「まつっこ太鼓」が披露されました。



全校生徒に激励のあいさつをする岩田さん